

Press Release



TOKAI TOKYO FINANCIAL HOLDINGS, INC.

2024年9月13日

各 位

東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社
代表取締役社長 佐藤 昌孝
東京都中央区日本橋二丁目5番1号
証券コード 8616 東証プライム・名証プレミア

名古屋大学との スタートアップエコシステムの共創に向けた連携協定締結のお知らせ

当社は、国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学（総長：杉山 直、以下「名古屋大学」）と、東海地域のオープンイノベーションの推進やスタートアップ企業のグロース支援に向けた連携協定（以下「本協定」）を本日付で締結しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. これまでの連携実績

当社グループと名古屋大学は、これまでに様々な観点から連携してきました。具体的には、次のような連携実績があります。

- 国際化を牽引できるグローバル人材の育成を支援するための、名古屋大学「東海東京フィナンシャル・ホールディングス・グローバル事業」の実施。
- 東海地区の国立5大学（名古屋大学、豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、岐阜大学、三重大学）で始めた起業家育成プロジェクト「Tongali」に対して、プラチナスポンサーとして協賛。
- 当社の子会社である東海東京インベストメント株式会社を通じた名古屋大学・東海地区大学広域ベンチャーファンドへの出資。
- 当社が主催する「中部オープンイノベーションカレッジ」、さらには当社と Tongali が共催する「東海スタートアップカンファレンス」の運営。

2. 本協定締結の背景

当社は、昨年12月に、当社及び子会社である東海東京証券株式会社（代表取締役社長：北川尚子）にスタートアップ支援の専門組織を新設し、当社グループをあげて、スタートアップ企業を本格的に支援する態勢を整えてまいりました。

一方、名古屋大学は、アントレプレナーシップ教育、企業支援、大学発ベンチャーの育成、オープンイノベーションを通じた産学連携などを積極的に推進しております。

当社は、従来から名古屋大学のこのような取組に賛同しておりましたが、今般、本協定書を締結することによって、より明示的、かつこれまでよりも一段高いレベルの協働を目指してまいります。

3. 協定する内容

本協定書を締結後、当社と名古屋大学は、より具体的な協業内容を議論してまいりますが、例えば、次のような協働を想定しています。

- 名古屋大学のアントレプレナーシップ教育研究機関「ディープテック・シリアルイノベーションセンター（通称、Dセンター）」の運営。
- 大学発ベンチャーのような新たなスタートアップ企業の発掘。
- 名古屋大学が関係する東海国立大学機構によるファンドへの出資等。

4. 本協定に関する問い合わせ先

東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社

スタートアップ支援戦略室

電話：052-527-1130

広報・IR 部

電話：03-3517-8618

以上